

夏草の賦 下



[夏草の賦 下_下载链接1_](#)

著者:[日] 司马辽太郎

出版者:文藝春秋

出版时间:

装帧:

isbn:9784167663209

もし、おれが僻地の土佐ではなく東海の地に生れていたならば…長曾我部元親は嘆く。強盛を誇った信長が斃れても、素早く跡を襲った豊臣秀吉によって、宮々と築きあげてきた四国に侵略の手が伸びてきた。そして再び土佐一国に、押し込められようとしている一土佐に興り、四国全土を席卷した風雲児の生涯。

作者介绍:

目录:

标签

日本文学

日本战国

日本

战国时代

小说

司马辽太郎

历史

评论

夏草や兵ども夢の跡。

加上《战云之梦》 长曾我部系列算是圆满了 弥三郎的死让人痛惜 不过如果他没早死 长曾我部家能否笑到最后也是疑问

书评

[夏草の賦 下_下载链接1](#)